

教室だより

佐渡市立金井小学校
佐渡ことば・こころの教室
平成28年11月28日
第828号

〒952-1209 佐渡市千種丙 178 番地 1
TEL : 0259 (63) 4156 (直) 4115 (代) FAX : 4117
<http://kanai-es.sado.ed.jp> E-mail : skotoba@sado.ed.jp



「いいことを1日に三つ3週間書けたら幸せになれるよ。」と聞きました。「『ありがとう』という言葉は言われた人より、言った人の方が幸せを感じる。」とも教えてもらいました。いろいろな日がありますが、どんなに辛い日の中にも良かったことを見つけて一日を終えたいなと思いました。

特別支援教育について思うこと①

子ども若者相談センター
家庭児童相談員 山川 辰也

特殊教育から特別支援教育に変わり、それは点から線となり…メジャーとなり、量的な充実が図られてきました。しかし、質的にはまだまだ課題が山積していると思います。

文科省は「特別支援教育は、(中略)子どもの自立や社会参加に向けた活動を支援するという視点から、子ども一人一人のニーズを知り、持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善・克服するため、全ての学校が適切な指導・支援を行うもの」と述べています。

しかしながら、「特別支援教育は特別支援学校や特別支援学級や通級指導教室だけで行うもの」と思っている通常学級担任、「高等学校には特別支援教育はいらない」と思っている教員、「特別支援教育は障害のある子どもだけに必要なもの」と思っている教員や保護者が見受けられます。

「特別支援教育」と一くくりで考えるより、「特別な支援が必要な子どもに、その子どもにぴったりの指導・支援を提供すること」と考えれば、特別支援教育は「全ての子どもに必要な教育なのだ!」と強調したいと思います。

ほほ笑んで見つめること

「ほほ笑んで優しく見つめる」それだけで安心できる、だから子どもと接するときにはそれが第一歩だと、若い頃教わりました。その時は、それは姿勢としては大切なことだけれど、もっとちゃんと論理的・科学的なアプローチをしなければ、専門家とはいえないのではないかと、思っていました。

脳科学が進んだ今、そのことで本当に安定物質の分泌がされることはもう周知の事実です。実際、ぶすっと机に顔を伏せたままの生徒を「この時間はあなたのための時間」と目をそらさずずっと見守っていたときのこと、しばらくして顔をあげたその子は、何ともいえない笑顔を返してくれました。そして、しっかりと自分の気持ちを自分の言葉で伝えてもくれたのでした。これが目をそらし「どうせ見てないから」と他のことに気持ちをそらしていたのではないかと思います。「ほほ笑み…」の効果を実感すると共に、その子が本当に欲しかったもの、その子の本来の力も教えてもらったような気がしました。これからもこの「第一歩」を忘れないようにしたいです。(菊池)



親の会コーナー



第2回 親の会学習会への御参加ありがとうございました

11月20日（日）に親の会学習会が行われました。今回は、新潟青陵大学大学院 社会心理学教授の確井真史様から「幸せの心理学～子どもたちの心の問題解決に向かって～」と題し、御自身の経験を交えながら御講演をいただきました。当日は、90名という大変大勢の方々に参加していただきました。

また、あいかわ幼稚園園長の福田智恵子様からは、プレイルームを会場に、子どもたちを対象としたミュージックケアを行っていただきました。子どもたちの笑顔であふれ、充実したひと時を過ごすことができました。

ボランティアの協力をいただきました看護専門学校とヒューマンキャンパス高等学校の学生の皆様、大変ありがとうございました。



参加者の感想

- ・子どもへの愛情は、「その子が一番」を伝えること。今さらながら、忘れていたことを思い出しました。今からでも遅くないと気が付き、帰ってからいっぱい伝えたいと思います。
- ・「小さな一歩を認めてあげる」という言葉に気付かされました。子どものことを思いついやってあげたり、言い過ぎてしまったり「愛の空回り」もしてしまっているなあと思いました。
- ・子どもを育てるのは、花を育てるようなもの、どんな花が咲くか、目標に向かい、熱中できるよう自尊感情を高めてあげたいと思いました。「たとえそうでなくても、あなたに対しての愛情は変わらない」ことを頭において生活していきたいと思いました。

お知らせコーナー

第2回運営会議が行われました

第2回運営会議が、11月18日（金）に金井小学校会議室で行われました。

今回は、事業の中間報告と来年度の計画等について話し合われました。

関係者の皆様からは、当教室の運営について貴重な御意見をいただきました。大変ありがとうございました。



「第2回なかよしチャレンジ」の御案内

この度、「第2回なかよしチャレンジ」を計画しました。今回は、相川地区を会場としました。

子どもたちの社会性の向上を目指し、話し合いや協力などを小集団で体験する良い機会です。お誘い合わせのうえ、多数の御参加をお待ちしております。



第1回目の活動の様子

- 日時 12月21日（水）15：00～16：45
- 会場 あいかわ開発総合センター（相川体育館隣）
- 内容 グループの友達と協力したり、コミュニケーションを取ったりしながら、各種のゲームや遊びに参加する。